教育ながの

―長野県教育委員会メールマガジン―

第593号
平成24年4月20日

1. ひろば
新年度のスタートに当たって　長野県教育委員会教育長　山口　利幸

2. 特集
平成２４年度長野県教育委員会基本方針
～今年度、長野県教育委員会はこんなことに取り組みます！～　教育総務課

3. 今、学校では
子どもの意識を大事にした授業作り（外国語活動）　池田町立会染小学校

4. ご存知ですか？
長野県版「運動プログラム」について　スポーツ課

5. イベント情報・お知らせ
県生涯学習推進センター研修講座の開催について
放送大学で学んでみませんか！平成２４年１０月入学生募集
定例会を開催しました　ほか

6. あとがき

ひろば

新年度のスタートに当たって

長野県教育委員会　教育長　山口利幸

例

年になく長く厳しい冬が終わり本格的な春が到来いたしました。学校では花の咲くなか新入生を迎え新年度がスタートしたことと思います。

この３月に長野県北部地震に襲われた栄村立栄小学校から『大震災を乗り越えて』と題する冊子をいただきました。その中でPTA会長の上倉学さんの「大震災からの一歩」と題した文章の一節にくぎ付けになりました。

「（前略）子どもは「災害弱者」と言われています。しかし、避難所生活を送る中で、それは間違いであると強く感じました。連日続く余震、避難所という慣れない集団生活、誰もが先の見えない不安に押し潰されそうになっている時、つらい状況の中とは思えないほどの笑顔を子どもたちは見せてくれました。その元気な姿、そして笑い声は、疲れ切ってしまった大人たちの心に優しく響き、希望を与えてくれる唯一の存在でした。心に大きな爪痕が残ってしまった子どもたち、それをケアしなければならない私たち大人を、逆に元気付けてくれる子供たちは、「災害弱者」などではなく、誰よりも強い存在であると避難所生活を通して感じることができました。」

と述べられています。私は、上倉さんが厳しい被災体験の中で掴まれたこの認識に、子どもの存在の意味と大人と子供の相互補完関係としての教育の原点があると感じました。同時代人としてここから学びたいと思います。

本年度が、子どもの実態を真ん中にして、校長を中心に、ひとり一人の教職員が自分の持ち場で志と情熱をもって取り組み、同僚、保護者との連携・協働の中で教育活動が展開されることを心より期待しております。

目次へ
戻る

特集

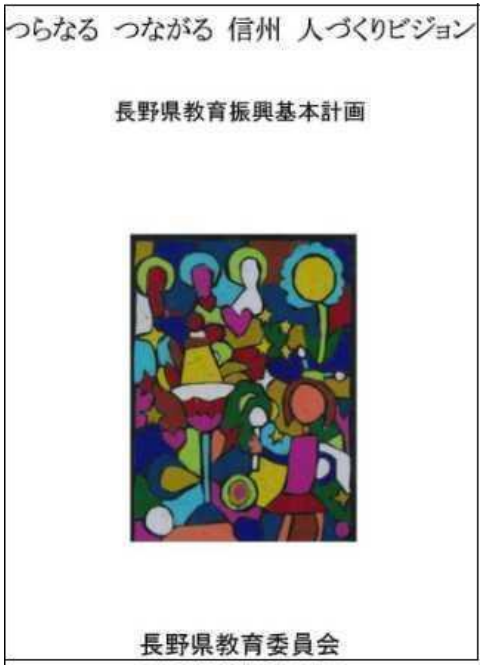
平成２４年度長野県教育委員会基本方針

～今年度、長野県教育委員会はこんなことに取り組みます！～

長野県教育委員会基本方針…。何それ？そう思ったそこのあなた！あなたのために、基本方針について一問一答方式でお答えします。

◆そもそも、「長野県教育委員会基本方針」って？

◇「基本方針」はその年の県教育委員会の施策推進の方向や、具体的な取組を明らかにしたものです。この元になるのは「長野県教育振興基本計画（平成２０年度～２４年度）」という５年間の計画。「方針」は「計画」よりも**具体的な年度毎の取り組み**を定めています。



←「計画」の表紙。
平成20年度から24年度までの教育施策の方向が示されています。

◆なるほど。じゃあ今年度は何をするの？

◇教育委員会の仕事は学校教育や生涯学習、スポーツ振興など幅広いですが、中でも今年度の重点施策として、「学力・体力の向上」、「不登校対策」、「高校再編」、「特別支援教育」の４つを挙げています。名付けて**『１＋３（ワンプラススリー）』**！昨年同様、最重要課題と位置づけ継続的に推進します。

また、喫緊の重要課題として「キャリア教育を支援する仕組み（プラットフォーム）づくり」と東日本大震災を受けた「防災教育・防災管理の充実」にも取り組みます。

◆『１+３』ね！じゃあまずは『１（ワン）』ってどれのこと？

◇『１（ワン）』は**「学力・体力の向上」**です。

学力向上施策としては、小・中学校における全国学力・学習状況調査の結果を活用した授業改善や、「ねらい・めりはり・見届け」の３観点の質的向上支援など、教師の授業力を向上し、子ども自らが未来を切り拓く学力を高めます。

また、昨年度中学１年で実施した30人規模学級編制を中学２年まで拡大します！

体力向上については、全学校で一校一運動を行ったり体力テストを実施するなど、計画的、継続的なＰＤＣＡサイクル※確立を進めます。長野県版「運動プログラム」の普及にも取り組みますよ！（長野県版「運動プログラム」については本号の『ご存知ですか』をご覧ください。）

◆ふむふむ。じゃあ『３（スリー）』のうちの「不登校対策」は？

◇市町村の主体的な不登校対策を応援する「笑顔で登校」支援事業や、スクールカウンセラーなど専門家の配置による支援を引き続き行い、すべての児童生徒が意欲を持って楽しい学校生活を送ることが出来るように支援します。

◆「高校再編」についても教えて？

◇第１期高等学校再編計画に基づき、飯山地区、飯田地区の統合校の校舎建設や、須坂、佐久、大町の統合校の開校準備を進めます。それに何と言っても今年４月に開校した県内初の公立中高一貫校である屋代高校附属中学校に注目です！諏訪清陵高校でも平成２６年４月の附属中学校開校に向けた準備を進めますよ！

↑屋代高校附属中学校の中学生棟は現在建設中。完成が待ち遠しい！

◆最後に「特別支援教育」は？

◇「長野県特別支援教育推進計画（仮称）」を策定し、障害のある子ども一人ひとりの教育的ニーズに応じた教育の推進や、地域における支援体制の整備に取り組みます。また、小・中学校で発達障害のある児童生徒が適切な支援を受けられるようなモデル研究も行います。

◆なるほど。他の施策についてももっと知りたくなってきた！

◇「平成２４年度長野県教育委員会基本方針」「長野県教育振興基本計画」とも、下記ＵＲＬから全文をご覧いただけます。

・平成２４年度長野県教育委員会基本方針
http://www.pref.nagano.lg.jp/kenkyoi/jouhou/gyousei/houshin24.htm

・長野県教育振興基本計画
http://www.pref.nagano.lg.jp/kyouiku/kyousoumu/keikaku20/keikaku.htm

※ＰＤＣＡサイクル：ＰＬＡＮ（計画）→ＤＯ（実行）→ＣＨＥＣＫ（評価）→ＡＣＴＩＯＮ（改善）の段階を通して取組みの改善を行うこと。

■お問い合わせ
教育総務課企画係
Tel：026-235-7423
Fax：026-235-7487
e-mail：kyoiku-kikaku@pref.nagano.lg.jp

目次へ
戻る

今、学校では

子どもの意識を大事にした授業作り（外国語活動）

池田町立会染小学校

本校は２３年度からの新学習指導要領完全実施に向け、外国語活動に関して本校としての特色を生かしたカリキュラムや指導方法の準備を進めてきました。

◆指導の振り返りから見えてきたこと

本校の授業は［ｗａｒｍ Ｕｐ］、［展開１］、［展開２］、［Ｃｏｏｌ Ｄｏｗｎ］と４つの活動から構成されています。この授業を振り返ったときに、「ひとつひとつの活動にとても楽しく取り組めているが、ひとつの活動が終わって次の活動に入るときにそれまでの子どもたちの意識が途切れてしまう」、という反省点があがりました。

◆子どもたちの意識がつながる展開を

例えばコミュニケーションの授業の際には、最初は自分と先生、次に隣同士、その次にグループの友達、そして歩き回ってクラスの友達全員、というように、多くの友達とのコミュニケーションへ発展的に展開するようにしました。すると子どもたちは、授業の中で「次は何をするのかな、楽しみだな」というように、次の活動へ意識がつながるようになりました。

↑英語でのカルタゲーム。
カードにはクラス全員の誕生日が。
自分のカードは取れたかな！？

↑残りわずかになったカード。
取ったのは誰！？

◆発展的な授業展開をパターン化した授業を

このような子どもたちの意識を大切に考えた授業展開を１つのパターンとし、さらにＡＬＴの先生（池田町内の日本人女性）と役割分担を明確にすることで、日々の授業を考える上でのポイントがはっきりし、授業を実践しやすくなりました。

◆子どもたちの感想が変わった

子どもたちの感想が、「ゲームが楽しい」というだけでなく、「ゲームの中でたくさんの人と話せたこと、伝わったことが楽しい」

↓池田町内の先生も教えます。（右）
担任の先生との息もぴったり！

「ゲームの中でしっかり英語を言えた」という、伝え合うことや英語を話す楽しさへと変わってきました。

◆短時間、国際理解の場面を

授業の最後に短時間の国際理解の場面を設定してきました。扱う内容は学習内容に関わるもので、テレビで世界の昼食の写真を見せたり、外国の絵本を英語で読み聞かせたりしました。これにより、子どもたちの興味・関心をより高めるだけでなく、改めて日本の文化や自分の生活を見直す機会になり、面白さや不思議さを感じながら、子どもたちの見方や考え方を広げたり深めたりすることにつながりました。

今後は、さらに自ら積極的に伝えたい、伝え合って活動を楽しみたいと思うような授業を目指していきたいと考えています。

■お問い合わせ
池田町立会染小学校
〒399-8602
北安曇郡池田町会染 5663-1
TEL：0261-62-2023

目次へ
戻る

ご存知ですか？
～長野県版「運動プログラム」～

長野県版運動プログラム」とは、文部科学省の委託事業の中で設置した「子どもの体力向上支援委員会」が、松本短期大学の柳澤秋孝教授と信州大学教育学部の渡辺敏明准教授に監修をいただき、長野県のオリジナル版として作成した運動プログラムです。誰にも簡単で優しく楽しめる「運動遊び」を基本とした内容で構成されているため、子どもだけでなく大人も思わず夢中になってしまうプログラムです。

◆「運動遊び」の内容は・・？

この「長野県版運動プログラム」は、支援委員会が作成した３本のＤＶＤに収録されています。それぞれのＤＶＤの具体的な内容を紹介いたします。

◇「小学校低学年向け運動遊び」（平成２１年度作成）対象　幼・保、小学校低学年

・跳び箱を使った運動遊びプログラム（ウシガエル、支持で跳び乗り　等）
・鉄棒を使った運動遊びプログラム（すずめ、豚の丸焼き　等）
・多様な動きをつくる運動遊びプログラム（カンガルー跳び、長なわ　等）
・ボールゲーム（新聞紙ボール投げる、とる　等）

◇「小学校中・高学年の体つくり運動」（平成２２年度作成）対象　小学校中・高学年

・用具を操作する運動プログラム（ボールを使って　等）
・力試しの運動プログラム（レジ袋に乗って　等）
・体の柔らかさを高めるための運動プログラム（フープを使って　等）
・巧みな動きを高めるための運動プログラム（ボールキャッチ、転がす　等）

◇「全校運動に活用できる運動プログラム」（平成２３年度作成）対象　小学校全学年

・校庭や広い場所で全校参加運動プログラム（鬼ごっこ、リレー　等）
・教室や廊下でできる運動プログラム（バランス、ジャンケン運動　等）

↑基本は「運動遊び」。友達みんなと協力して取り組みます！

◆実際に「長野県版運動プログラム」を体験できますか・・・？

スポーツ課では、「長野県版運動プログラム」普及事業のモデル市町村（軽井沢町、駒ケ根市、下諏訪町、筑北村、長野市、飯山市）において、「キッズ運動あそびどこでもゼミナール」を開催いたします。このゼミナールでは、参加者全員が実際に体験することができます。また、県体育センターでは「柳沢運動プログラム」研修講座を左記のように開催します。

６月１６日（土）岡谷市
６月２３日（土）東御市
７月１４日（土）長野市
７月２１日（土）飯田市
９月　６日（土）県体育センター

※詳細は長野県体育センターＨＰをご覧ください。

↑跳び箱を使ってのプログラム。他にもいろいろありますよ！

上の日程で参加できなくても大丈夫！この３本のＤＶＤは、県内全小学校と市町村教育委員会、スポーツ課にありますので、視聴いただくことが可能です。

■お問い合わせ
スポーツ課学校体育係
Tel：026-235-7448
Fax：026-235-7476
e-mail：sports-ka@pref.nagano.lg.jp

目次へ
戻る

イベント情報・お知らせ

研修講座のご案内

◆県生涯学習推進センター　※受講は無料です。

タイトル	日時	講義・実習	講師
天体観測講座「『金環日食』がやってくる」（観測のための準備講座）	5月12日（土）13:15～15:00	「金環日食の正しい見方を知って、日食メガネを作ろう」	総合教育センター専門主事
家庭・幼児教育講座「不登校の理解と支援」	5月17日（木）13:15～16:00	「不登校の理解と支援」	小澤美代子　さくら教育研究所所長
天体観測講座「『金環日食』を見よう！」	5月21日（月）6:30～8:00	天体観測　15cm望遠鏡他で安全に日食を観測します。	総合教育センター専門主事
生涯学習推進講座「生涯学習はじめの一歩」	5月28日（月）10:00～16:00	「大人はなぜ学ぶのか、どう学べばよいか」・「地域の宝に目を向けよう」	山本和人　東京家政大学人文学部教授
天体観測講座「太陽面を横切る金星を見よう！」	6月6日（水）10:00～12:00	天体観測　15cm望遠鏡他で安全に金星を観測します。	総合教育センター専門主事、天体観測サポーター
家庭・幼児教育講座「子どもがよろこぶ、楽しい運動遊び」	6月26日（火）10:00～16:00	「スポーツにつながる、楽しい運動遊び」・「子どもがよろこぶ、楽しい運動遊び」	渡辺敏明　信州大学教育学部准教授

■お問い合わせ
長野県生涯学習推進センター
〒399-0711
長野県塩尻市片丘南唐沢 6342-4
Tel：0263-53-8822
Fax：0263-53-8825
e-mail：shogaigakushu@pref.nagano.lg.jp

◆総合教育センター

◇ネットコモンズを利用してホームページを運営してみませんか

～研修講座「実践研究（情報教育）」のご案内～

県教育委員会では、大規模な災害発生時の情報伝達手段としてのネットコモンズの活用について検討するために、昨年度、長野商業高校に依頼をして実証実験を実施しました。

今年度は、総合教育センターの研修講座「実践研究（情報教育）」の中で、センターのネットコモンズ用サーバを利用して、ホームページの運営や、緊急時の情報伝達手段として研究していただくことができますので、ネットコモンズの導入を検討されている方は、ぜひお申し込みください。

なお、総合教育センターのネットコモンズ用サーバの利用は、平成２５年３月までとなります。

■お問い合わせ
教育総務課企画係
Tel：026-235-7423
Fax：026-235-7487
e-mail：kyoiku-kikaku@pref.nagano.lg.jp

◆県体育センター

◇今年度から、義務初任研修者は全員、体育センターから１講座を履修することになりました。

体育センターの研修には運動の技能を高めるためだけの研修ではなく、円滑な学級経営に必要な児童生徒、保護者とのコミュニケーション能力の向上に役立てることができる研修講座や特別支援教育の上に立った運動実践の講座も数多くあります。

体育センターでは今年度４７講座（定員１，５８００名）の研修講座を開設します。

その内、新規講座は７ジャンル・１６講座を開設！

主な研修講座を御紹介します。

主な研修講座			
1	2	3	4
子どもたちの体力向上には幼稚園、保育園からの運動経験が大切であるという考えから、松本短期大学の柳沢秋孝先生の柳沢運動プログラムの理論と実践を学べる講座（県下５会場）	一昨年１０月に締結した松本大学との連携協定に基づき、「連携・公開講座」として、「運動と学業成績の関係について」、「関係づくりに効果的なレクリエーション・ゲーム」、「人生はピンピン☆きらり」、「スポーツ心理学」の４講座	小学校の先生方に好評であった「体育指導が苦手な先生のための研修講座」を平成２３年度の「水泳」「体つくり運動及び器械運動」「陸上運動」に「ボール運動」「表現運動」を加えた全６講座	県下全小中学校で行われている「１校１運動」で、優れた実践校の様子を学び、全校運動で使える運動の実践を行う「１校１運動に活かせる体力向上気づきポイント講座」

■お問い合わせ
長野県体育センター
〒390-1131　長野県松本市大字今井 3443
TEL: 0263-86-0218　FAX: 0263-86-0204
ホームページ：
http://www.pref.nagano.lg.jp/xkyouiku/taice/index.htm

イベント・募集

◆第３４回「スポーツ天国」

今年度は信州に誕生した４つ（松本山雅ＦＣ、ＡＣ長野パルセイロ、信濃グランセローズ、信州ブレイブウォーリアーズ）のプロスポーツ選手との交流、障がい者スポーツの交流と体験を新種目として加えて開催します。皆様の御参加をお待ちしています。

タイトル	日時	場所
第３４回「スポーツ天国」について	7月7日（土） マレットゴルフは 7月4日（水）	松本平広域公園（信州スカイパーク）

◆体力測定について

競技力向上を目指すスポーツ選手を対象にした専門測定は、毎年、運動部に所属している中学生・高校生等に数多く利用して頂いています。

平成２３年度は、一般県民を対象とした一般測定も大幅に利用者が増えたため、全体としては、前年度（６３４人）比１８６％と過去最高の利用者（１，１８２人）を記録しました。しかしながら、今年度は予算が大幅に削減されたため、主に一般測定を中心に実施することになりました。

一般測定は、昨年度、個人の申し込み者が急増したため、現在、当体育センターでは予め期日を設定し、個人での申し込みが可能となっております。今年度は、毎月１～２回程、予め一般測定の日を設定し（随時ＨＰに掲載します）、実施して参ります。

なお、４月の一般測定は４月２６日（木）に実施します。

■お問い合わせ
長野県体育センター
〒390-1131　長野県松本市大字今井 3443
TEL: 0263-86-0218　FAX: 0263-86-0204
ホームページ：
http://www.pref.nagano.lg.jp/xkyouiku/taice/index.htm

◆放送大学で学んでみませんか！平成２４年１０月入学生募集

放送大学では、平成２４年度第２学期（１０月入学）の学生を募集しています。
放送大学は、テレビなどの放送を利用して学習する通信制の大学で、放送大学の科目を利用して「教員免許状」の取得が可能です。また、教育における最新情報や専門分野等のリカレント教育に資する科目も数多く開設しています。
詳しい資料をお送りいたします。お気軽にお問い合わせください。

募集期間	6月15日（金） （インターネット出願は6月1日）～8月31日（金）
募集要項資料請求先	〒392-0004 諏訪市諏訪1丁目6番1号 スワプラザビル4階 放送大学長野学習センター
授業開始	10月1日（月）

◆放送大学『学校図書館司書教諭講習』受講生募集

放送大学はテレビとラジオで学習する通信制大学です。
現職教員のみなさまが、日々の教務と両立させながら受講できます。
なお、全科目についてインターネット配信での視聴が可能となりました。
放送大学では、学校図書館司書教諭の資格を取得できる『学校図書館司書教諭講習』の受講生を募集します。

講習（放送授業）日時	7月22日(日)～ 8月7日(火)
募集要項資料請求先	〒392-0004 諏訪市諏訪1丁目6番1号 スワプラザビル4階 放送大学長野学習センター
出願票提出期間	5月1日(火)～ 5月31日(木)

■お問い合わせ
放送大学長野学習センター（月曜日・祝日休み）
〒392-0004
諏訪市諏訪 1-6-1　スワプラザビル４階
TEL：0266-58-2332
FAX：0266-57-1135
放送大学ホームページ　http://www.ouj.ac.jp

◆長野県埋蔵文化財センター速報展　「長野県の遺跡発掘２０１２」

平成２３年度、（財）長野県文化振興事業団長野県埋蔵文化財センターなどで調査を行った２２の遺跡から発掘した出土品をいち早く公開しています。

中野市南大原遺跡の弥生時代の集落跡からの出土品や、飯田市鬼釜古墳から出土した玉類や馬具などが見どころです。

また、県内初出土の「筆立て付き円面硯」の破片（長野市浅川扇状地遺跡群）なども展示しておりますので、この機会にぜひご覧ください。

場所	開催期間	開館時間	休館日	観覧料
長野県立歴史館	平成２４年３月１７日（土）～５月１３日（日）	午前９時から午後５時まで（入館は午後４時３０分まで）	４月２３日・５月７日	◇大人３００円（２００円） ◇高・大学生１５０円（１００円） ◇小・中学生７０円（５０円） ※（　　）は２０名以上の団体

※次の方は無料です。
◇平日、学校の教育活動として観覧する県内の小・中・高生
◇身体障害者手帳などの交付を受けている方とその介護者
◇土・日曜、祝日及び振替休日に観覧する小・中・高・特別支援学校生

◆講演会「山と海の考古学」

日時	講師
平成２４年４月２２日（日） 午後１時３０分～３時	奈良文化財研究所埋蔵文化財センター長 松井　章氏

◆埋文体験デー

県埋蔵文化財センターが使っている測量機器で、屋外の測量体験ができるほか、石器の実測や、土器の断面を測り拓本をとる体験ができます。

日時	担当
平成24年5月3日（木・祝） 午前10時～午後3時	県埋蔵文化財センター職員

■お問い合わせ
県立歴史館 総合情報課
〒387-0007　千曲市屋代260－6
TEL：026-274-2000　FAX：026-274-3996
e-mail：rekishikan@pref.nagano.lg.jp
ホームページ　http://www.npmh.net/

◆「縄文人になって遊ぼう！」体験教室

縄文人の服を着て竪穴住居に入る体験や、縄文人とご対面の企画を用意しています。本物の土器から不思議な模様をとってしおりをつくったり、楽しく遊びながら学ぶ企画です。

場所	開催日	時間	対象
長野県立歴史館	平成24年5月5日（土） こどもの日	午後1時30分から3時	小学生（保護者同伴可） ※事前申込は不要

■お問い合わせ
県立歴史館 考古資料課
〒387－0007　千曲市屋代260－6
TEL：026-274-2000　FAX：026-274-3996
E-mail　rekishikan@pref.nagano.lg.jp
ホームページ　http://www.npmh.net/

◆長野県立歴史館講座　「古代信濃の王」

平成２４年度の考古学講座は、「古代信濃の王」と題し、全４講座（うち１回は遺跡探訪会）を開講します。

県立歴史館の職員が、わかりやすく解説しますので、考古学に興味を持ち始め、学習の機会を求めている方等には、とても良いきっかけの場になると思います。

ぜひ、県立歴史館の考古学講座にご参加ください。

会場	日程	時間	申込	参加費
長野県立歴史館	◇第１回　５月１９日（土） ◇第２回　６月２４日（日） ◇第３回　７月２１日（土） （◇遺跡探訪会） １０月２７日（土）	午後１時３０分から午後３時	所定の申込書の提出が必要です。 （通年予約制。当日受付も可。）	資料代として、１回２００円をいただきます。 なお、遺跡探訪会は、他に別途参加費がかかります。

■お問い合わせ
県立歴史館 考古資料課
〒387－0007　千曲市屋代 260－6
TEL：026-274-2000　　FAX：026-274-3996
E-mail　rekishikan@pref.nagano.lg.jp
ホームページ　http://www.npmh.net/

◆平成２４年度教職員人事異動（第２次）を掲載しました
◆平成２４年度教職員人事異動（第３次）を掲載しました
◆平成２４年４月１日　公立学校の新設・統廃合について
◆県内の学校給食・保育所給食で使用する食材の放射性物質検査結果を掲載しました

あとがき

メールマガジン５月号をお送りします。

今月号のメールマガジンはいかがでしたでしょうか。春を迎え、メールマガジンも一新しました！写真や記事を通して、学校や教育活動の様子が少しでも読者の皆様に伝われば嬉しいです。

今年度もメールマガジン教育ながのをよろしくお願いいたします！（ひ）

目次へ
戻る